

一般社団法人 日本学生卓球連盟
2025年度 第1回 理事会
議題・資料

記

1、 会 議 名 一般社団法人 日本学生卓球連盟 2025年度 第1回 理事会

下記URLよりお入りください。

<https://zoom.us/j/97198233109?pwd=0jAYMOyYX84eoq1bleP1VVle0J9Sbk.1>

ミーティングID:971 9823 3109

パスコード:648239

2、 開催日時 2025年3月8日(土) 10:10～11:30 予定

3、 開催場所 専修大学 神田校舎 本館(1号館) 8階 8A会議室
〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

[案内図](https://www.senshu-u.ac.jp/about/campus/) <https://www.senshu-u.ac.jp/about/campus/>

4、 議題【報告事項】

1)役員・正会員・賛助会員・改選の件

※本年度は改選期ではないので、学生理事の交代のみ確認～承認

2)2024年度事業報告

・第93回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)

・第20回全日本学生選抜卓球選手権大会

・2025ポーランド・日本女子学生交流事業

・FISUワールドユニバーシティゲームズ(2025/ラインールール) 日本代表選手選考会

・北信越学連講習会

・中国学連講習会

3)2024年度会計報告

・監査報告

4)各委員会報告

5)JTТА関係

6)その他

【協議事項】

1)2025年度事業計画

2)2025年度会計予算

3)2025年度各支部枠数(インカレ、全日学)

4)2026年度事業計画

5)FISUワールドユニバーシティゲームズ(2025/ラインールール) について

・代表候補選手選考会

・代表スタッフについて

6)その他

4、議 題

【報告事項】

1)役員・正会員・賛助会員・改選の件

別紙① 2025年度組織図(案)

※本年度は改選期ではないので、学生理事の交代のみ確認～承認

2)2024年度事業報告

◎米田幹事長より報告

・第93回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)

・第20回全日本学生選抜卓球選手権大会

・2025ポーランド・日本女子学生交流事業

別紙② ポーランド女子学生交流戦記録

・中国学連講習会

・北信越学連講習会

・上海チーム合同強化事業

別紙⑩ 上海チーム合同強化事業要項

3)2024年度会計報告

・監査報告 2月2日(日)実施

別紙③ 2024年度会計報告

4)各委員会報告

・組み合わせ委員会

全日学シード会議 9/21(土) 開催

中村副理事長、藤倉常任理事WEB参加、恒川委員の進行で概ね順調に終えた。

5)JTТА関係

・ナショナルチームの監督 12/14理事会承認～1/19プレス公表

・男子 岸川聖也、女子 中澤 鋭

1)2025年度事業計画

別紙④ 2025年事業計画

・最重要の事業として、ドイツユニバを控え、選考会も含め可能な限りの準備をしたい。

・候補選手が決まり次第、WTTプロツアーに派遣し、ワールドランキングを得たい、なんとか決勝
で中国と対戦する状況をつくるため、対応していく方針。(板垣理事長、鄭副理事長)

・高体連との合同強化事業は一昨年同様、日本リーグも参加、4/11～13 NTC開催決定(2/末決定)

・復興支援講習会は、10年前の夏、2014年8月20日広島市北部の安佐北区、安佐南区の住宅地を一時
にして呑み、関連死と合わせ 153名の命を奪った『広島市』での開催を準備中。(板垣理事長)

・日韓は、日本開催(羽田)8/11 or 12出迎えほぼ確定。東京開催濃厚。(板垣理事長)

・ポーランドは、大会日程が対応可能で、JOCからの依頼があれば検討する。(＋中国・韓国参加等)

2)2025年度会計予算

別紙⑤ 2025年度会計予算

3)2025年度各支部枠数(インカレ、全日学)

別紙⑥ 2025年度各支部枠数

4)2026年度事業計画(案)

- ・主要3大会の開催についてー
- ・全国大会主管学連一覧表参照
- ・選抜大会は、北海道学連立候補。 2026年11月20日(金)～22日(日) 北ガスアリーナ札幌46
- ・日韓交流は韓国開催。

別紙⑧ 主管学連一覧表

5)FISUワールドユニバーシティゲームズ(2025/ラインールール) について

- ・代表候補選手選考会
- ・代表スタッフについて

別紙⑦ ドイツユニバ要項

別紙⑨ ドイツユニバ選考会記録

6)その他

◎葛西副会長より提案

- ・中学校の指導者の件～大学生としてのあり方を期待～検討する。
地域の指導者で『コーチ資格』を取得いただき、コーチ資格者の居るチームは、全国大会に出場できるよう働き
働きかけ、これを指導者資格のみならず、審判資格についても取得し、ぜひセカンドキャリアに役立たせ
ていきたい、との要請。
➡コンプライアンスおよび、integrity「誠実」「真摯」「高潔」の聲が高まってきており、講習会も準備予定。

◎板垣理事長より、JTТА星野副会長からの依頼

- ・JICA(国際協力機構)より、海外協力隊に関心のある方は添付より入り、問い合わせ願いたいとの依頼。
➡各支部の常任幹事の方は、支部登録校に資料を提供していただければ助かります。

「JICA-海外協力隊について」

<https://www.jica.go.jp/volunteer/>

以上